

生活科学学習指導案

令和6年6月14日(金) 学習指導Ⅳ 第2学年1組(1年3組教室) 指導者 関口 雄基
岡田 真奈

【単元】すてきはっけん！まちたんけん(内容(3)地域と生活)

考察	知識及び技能	思考力, 判断力, 表現力等	学びに向かう力, 人間性等
育成を目指す資質能力	<ul style="list-style-type: none"> 身の回りの地域の様々な場所や人々の魅力や自分自身のよさへの気付き 町探検を通して, 地域について調べたことを記録したり, 人々にインタビューしたりする技能 	<ul style="list-style-type: none"> 身の回りの地域の様々な場所や人々を自分自身とのつながりで見つめ, 地域の魅力を見付けるという目的を見だし, 町探検をしたり, 見付けたことを表現したりする力 	<ul style="list-style-type: none"> 身の回りの地域や人々の魅力を見付けることへの意欲や自信を高めながら, 繰り返し, 町探検をしたり, 見付けたことを表現したりしようとする力
子どもの実態	<ul style="list-style-type: none"> 学校探検を通して, 学校の様々な場所やその役割, 自分自身のよさについて気付いてきている。 学校の外へ目を向けておらず, 身の回りの地域や人々に魅力があることに気付いていない。 	<ul style="list-style-type: none"> 学校探検を通して, 学校の様々な場所やその役割を自分自身とのつながりで見つめ, 学校の魅力を見付けるという目的を見だし, 学校探検をしたり, 見付けたことを表現したりすることを繰り返してきている。 	<ul style="list-style-type: none"> 学校の魅力を見付けることへの意欲や自信を高めながら, 繰り返し, 学校探検をしたり, 見付けたことを表現したりしてきた。
価値	<p>・附属小学校には, 校区がなく, 子どもたちは様々な地域から登校する。そのため, 子どもが「町」として思い浮かべるものは, それぞれで異なっている。そのような子どもたちにとって, 附属小学校の周辺という括りで共通の地域を見つめることは, 自分たちが家庭で生活しているとともに, 学校を中心とした地域の中でも生活し, 多くの人々に支えられていることを自覚することにつながる。また, 1年生で, 学校探検をし, 学校の様々な魅力を見付けた子どもにとって, 学校の周りへ視野を広げることは, 実生活における具体的なエピソードを踏まえながら, 学校外にも様々な魅力があるはずだと考え, それらを見付けたいという思いや願いをもつことができる。そしてその思いや願いを実現することを通して, 身の回りの地域の様々な場所やそこで生活する人々に魅力があることに気付く。さらに, それらの人々との関わりを通して, 自分自身が, 地域で生活する人々を明るい気持ちにすることができる存在であるといった自分自身のよさに気付き, それらに関連付けながら, 地域に愛着をもつとともに, 地域ともしっかりと関わりをもちたいという思いをもつことができる。</p> <p>・町探検をしたり, 見付けたことを伝え合ったりすることを繰り返すことは, 身の回りの地域の様々な場所やそこで生活している人々との関わりが生まれる。そのため, それらの魅力に気付くことができる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 子ども一人一人が身の回りの地域へ関わっており, その関わり方を共有することは, 身の回りの地域に様々な場所があることやそこで生活している人々がいることに目を向けることができる。そのため, 地域の魅力を見付けることについての目的を見いだせる。 	<ul style="list-style-type: none"> 実生活における身の回りの地域の魅力を表現し, 共有することは, 互いが見いだしてきた気付きに違いがあることを実感することになる。そのため, 身の回りの地域の魅力を見付けることについて意欲的に取り組むことができる。
見方・考え方	身の回りの地域にある場所や, それらに関わる人々を自分にとっての大切さで捉え, 身の回りの地域の魅力について考えること。		
今後の学習	2年「電車によって 出かけよう」において, 電車やそこで働く人々, 利用者している人々について学習することへ発展していく。		

指導と評価の計画

目標	地域の公共施設や公共機関や人々と自分との関わりや、それらとの関わり方について考え、地域の様々な場所や人々の様子、自分との関わりに気づき、地域に親しみをもち、適切に利用したり接したりしようとする事ができる			
評価 規準	(①知・技) 地域の様々な場所や人々の様子、自分との関わり方に気付いている。 (②思・判・表) 地域の様々な場所や人々との関わり方を考え、探検して気付いたことを自分なりに表現している。 (③主体的態度) 地域の様々な場所や人々に関心をもち、自分なりに楽しく関わろうとしている。			
過程	時間	学習活動	指導上の留意点	評価項目<評価方法(観点)> ※太字は「記録に残す評価」
であ う	事前	○学校周辺について知っていることや、生活での出来事について話し合う。		
	2	○試しの町探検をし、気付いたことを発表し合い、学習のめあてをつかむ。 学習のめあて 町探検をして、町の中のいろいろな場所や人々の素敵を見付けよう	○学校周辺の地域を探検することへの思いや願いをもてるように、地域のいくつかの施設等が入った絵地図を提示する。	◇施設やお店、そこにいる人々等に関心をもち、町探検への思いを発言したり、絵や文で表したりしている。 <発言・学習プリント③>
か か わ る	1	○探検をしたい場所を基に探検する班に分かれ町探検の計画を立てる。	○探検の見通しをもてるように、「施設にある物」「施設にいる人」を視点として提示する。	◇探検をしたい施設やインタビューしたい人々について、その理由を友達に分かりやすく伝えている。<行動②>
	2	○町探検に出かける。(1回目)	○地域の様々な場所や人々の様子に気付けるように、諸感覚の視点で整理できる「発見シート」を用意する。	◇学校周辺には、様々な施設があることを絵や文で表している。 <学習プリント①>
	1	○町探検で気付いたことを「発見シート」に書く。	○疑問に思ったことの共通点に気付けるように、町探検の施設が同じ子ども同士のグループを編制する。	◇探検した施設や人々の様子を撮影した写真を基に、絵や文で表している。 <学習プリント②>
	1	○「発見シート」を基に、学級へ紹介する内容を話し合う。(本時)	○自分たちが調査した場所の魅力を自覚できるように、見付けたことを伝え、感想をもらう機会を設定する。	◇「発見シート」を基に、探検した場所の魅力を複数発言している。 <発言②>
	2	○「発見シート」を紹介し合い、再度、町探検で調べたい内容を話し合う。	○2回目の探検の見通しをもてるように、「1回目の探検よりもっと知りたいこと」等の視点を提示する。	◇友達の発表を聞き、学校周辺の町の魅力や疑問について発言している。 <発言②>
	2	○町探検に出かける。(2回目)	○もっと知りたいことを焦点化して調べられるように、知りたいことを友達と確かめる機会を設定する。	◇学校周辺の様々な施設やそこで生活する人々との自分の関わりについて絵や文で表している <学習プリント①>
	2	○2回目の町探検で気付いたことを「発見シート」に書き、紹介し合う。	○1回目との町探検よりも、気付いたことが増えたことを自覚できるように、「もっと分かったこと」の視点を提示する。	◇「もっと分かったこと」の視点で、気付いたこと「発見シート」に記述している。 <学習プリント②>
・ま と か め す	2	○お世話になった地域の方々にお礼の手紙を書き、渡しに行く。	○地域の人々との関わりを想起できるように、町探検の際に教師が撮影した写真を提示する。	◇探検したことを基に、学校周辺の様々の施設やそこで生活している人々と関わった喜び等を絵や文で表している。 <手紙①>
	1	○探検して気付いたことや、楽しかった町の様子、これからの自分と地域との関わりについて、発表し合う。	○地域の施設やそこで働く人々のよさを実感できるように、これまで探検したことを振り返ることができる場を設ける。	◇地域やそこで生活する人々と自分自身が関わっていくことのよさを記述している。<学習プリント①②③>

本時の学習（7／16時間目）

ねらい 探検で見付けた場所の魅力を記述した「発見シート」を基に、学級へ紹介する内容を話し合うことを通して、探検場所に対する自分にとってのよさを自覚することができる。

評価項目 「発見シート」を基に、探検した場所のよさを複数発言している。

<発言②>

学習活動と子どもの意識	指導上の留意点
<p>1 本時のめあてをつかむ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「発見シート」が書けたから、友達に「発見シート」を使って、たくさん漬物が売られていることを伝えたいな。 ・町探検で見付けたことをみんなで伝え合って、クラスみんなに紹介する内容を話し合いたいな。 <p style="text-align: right;">(目的意識)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○自分が町探検で見付けた探検場所のよさを想起できるように、前時に書いた「発見シート」を見返すように促す。 ○探検場所のよさや、班で発表する内容を話し合うという目的意識をもてるように、学級で作成した「町たんけん・けいかく」を提示し、本時に取り組みたいことを問いかける。
<p>めあて：町探検で見付けた素敵や、班で紹介する内容を話し合おう</p>	
<p>2 見付けた探検場所の素敵を伝え合い、班で紹介する内容を話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・僕は、「友達に聞いてみる」のカードを選んだよ。友達はどうなことを見付けたのか聞いてみたいな。 ・僕たちが調べた、漬け物屋さんの場所はここだよ。写真みたいに、たくさん種類の漬け物が売られていたよ。僕は、たくさん種類があることをみんなに伝えたいな。 ・友達は、味噌漬が美味しいことを伝えたいのか。家族の人が大好きで店員さんとも仲よしだから、それを伝えたいのだね。 ・みんな、たくさん素敵を見付けてきたね。僕の「発見シート」と友達の「発見シート」をもっと比べていけば、班でクラスに紹介する内容ははっきりできると思うな。 ・野菜などが味噌で漬けられてあることや美味しいことを友達が伝えて、味噌漬以外にもたくさん種類があることを僕が伝えれば、漬け物屋さんの素敵が伝えられそうだね。 ・町探検で見付けたお店の素敵を友達と伝え合ったら、お店の素敵なところをたくさん見付けることができたよ。友達が見付けた素敵が聞いてよかったな。班で紹介したい内容がはっきりしたな。 <p style="text-align: right;">(目的を達成した意識)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○友達に自分の「発見シート」を伝えたり、友達から感想を受け取ったりする等の本時の学習の仕方を自己決定できるように、「学び方カード」を提示し、選択するよう促す。 ○町探検で見付けた探検場所のよさを伝え合う方法が分かるように、子どもが選択した「学び方カード」の例を示し、友達へ「発見シート」を伝えたり、それに対して感想を伝えてもらったりする活動の演示をする。 ○探検場所と、その魅力やそこで生活している人々等とが視覚的に結び付くように、拡大した町の地図と探検中の写真を班ごとに用意し、話し合う際に指で指し示して活用するよう促す。 ○自分との生活のつながりで、友達の「発見シート」に対する感想をもてるように、探検場所を選んだ理由を問いかけ、実生活や試しの町探検における探検場所に対する思い出を想起するよう促す。 ○「学び方カード」の中から、「選ぶ」「比べる」などの学級へ紹介する内容を相談する方法を想起できるように、友達へ「発見シート」を紹介した後のタイミングで「学び方カード」を再度提示し、選択するよう促す。 ○自分たちが町探検で見付けた探検場所の魅力に納得することができるように、他の班で紹介したい探検場所の素敵とその素敵を紹介したい理由を再度問いかける。
<p>3 本時の学習の振り返りをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・僕の見付けた素敵も友達が聞いてくれて嬉しかったな。友達がいたから、こんなにたくさんのお店の素敵を見付けることができたよ。 	<ul style="list-style-type: none"> ○友達と協力して学ぶことのよさを自覚できるように、学級全体で作成した「生活科を学ぶよさ」を提示し、計画の進み具合と友達と協力することの関係性について振り返るよう促す。